

HARMONY 3

2019年度
睦合中学校
第3学年だより
NO.2 6月号

「睦合魂！」

5月25日（土）に第72回体育大会が開催されました。当日は天候にも恵まれ、思い出に残る体育大会になりました。体育大会当日のみなさんは、どの種目も全力で頑張りがキラキラ輝いていました。たくさんの感動をありがとう。

最後の体育大会を終えた3年生のみなさん。今どんな気持ちで学校生活を送っていますか。私は、この体育大会で学んだことを、これからの日常生活に活かすことが大切であると考えています。

3年生の集団行動では、常々「誰にでもできる当たり前のことを、しっかり積み重ねていこう。」と話をしてきました。その練習を積み重ねた結果が、当日の成功に繋がったと信じています。これは、日常生活でも同じです。体育大会やむつみの祭などの行事だけではなく、朝読書や2分前着席など、誰にでもできることをしっかり積み重ね、より良い睦合中学校を創ってほしいと願っています。

3年生はこれから本番です。むつみの祭や進路実現に向け、当たり前のことをしっかり積み重ねていきましょう。それが成功するための近道です。がんばれ睦中生！がんばれ3年生！

体育的行事担当 小菅 俊寿



学習について

5月の末、学活の時間に進路学習を行いました。行きたい高校が決まっている・いないにかかわらず、みなさんは真剣に話を聞き、自分の将来について考えを巡らせていました。

「どうして勉強するのですか？」と聞かれたら何と答えますか。多くの人が、「テストでいい点を取るため。」や「自分が行きたい高校に行くため。」と答える人が多いのではないのでしょうか。どちらも、今のみなさんにとっての「答え」だと思います。そう考えている人は、今から、毎日少しずついいので勉強しましょう。「継続は力なり」です。

ただ、忘れないでほしいことがあります。それは、みなさんが勉強しているのは、「よりよく生きるため」だということです。いろいろな知識を知っているほうが豊かに生きられます。一生懸命考えた人は、他者のために知恵を使うことができます。希望校に入学する手段としてだけ勉強しているわけではないということを、忘れないでください。そうすると、ちょっぴり勉強が楽しくなってくると思います。

佐々木 英美

生活について

「授業を大切にし 共に学び合おう」

体育大会を通して何を学びましたか？「日々の練習が成果に繋がること」、「みんなで協力することの大切さ」、「本気で取り組むことの楽しさ」など、多くの学びがあったかと思います。今月は、期末テストがあります。体育大会と勉強。まったく異なるように見えるこの2つの事柄が、実は共通点だらけだということに気付いてください。毎日コツコツ勉強することで、確実に成果に繋がります。勉強が得意な人が苦手な人に教えることで、どちらも伸びていきます。苦手なことから逃げ出さずに本気で取り組み、「わかった！できた！」と実感できたときこそ、勉強が楽しいと思える瞬間でしょう。最近は、休み時間に勉強会をしている生徒を目にします。今月は学校生活に「学び」の場面を取り入れて過ごしてみましよう。

楢田和正

保護者の皆様へ

先日の体育大会では、大勢の保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。3年生が中心となって行う体育大会を、見事に成功させてくれた生徒たちに拍手を送りたいと思います。今後、生徒たちが持っている本気の力を、他の学校生活でも発揮してほしいと思います。

体育大会前の2週間、毎日のように練習があり、疲れてはいたとは思いますが気持ちが体力をカバーしているところがあったのでしょう。体育大会が終わった翌週は、授業中に心身ともに少し疲れているような様子がありました。しかし3年生にのんびりしている時間はありません。6月20日、21日には期末試験が控えています。行事で発揮した全力で取り組む力を、学習面でも発揮してくれることを期待しています。5月末には主に高校進学についての進路学習の学活が2時間ありました。6月5日には生徒対象の高校説明会がありました。これからの自分の将来を見据えて、意識を高く持って何事も頑張してほしいです。

学年主任 吉田泰明

中学校最後の体育大会、みんなの頑張りの見える素敵な一日でした。

集団行動全体指揮者、工藤春樹さんの感想です。

最後の体育大会お疲れ様でした。僕達男子は集団行動完成に向けて本番まで約3ヶ月練習をしてきました。この学年は大きな動きではなく、行進などの基本的な動きを大切にやってきました。小菅先生は何度も「行進が1番重要なんだ。」と僕達に語ってくれました。そして迎えた本番、ほとんどミスなく成功という形で終えられたと思います。それは全員がこの集団行動を成功させようという強い思いでやったからだだと思います。この3年男子が見せた「睦合魂」はこの先も消えることはないでしょう。僕達が大人になった時に笑って語り合えるような素晴らしいものでした。小菅先生、ありがとうございました。そして3年男子のみんな、本当にありがとう。



ダンスリーダー長、渋谷結莉さんの感想です。

最初は、どういう形でまとめるのか、不安の中始まりました。リーダー長に選ばれ、みんなと協力し合いダンスを作りあげることの楽しさや難しさを学びました。ダンスのレベルが高く、「いやだ、やりたくない。」と言っている人もいたけれど、演技が完成していくにつれて、みんな笑顔で、楽しく踊るようになりました。本番当日、みんなで円陣を組んだ瞬間、心が一つになった気がしました。そして、最高のパフォーマンスをすることができました。短い期間の中でいろいろなことが学べ、いい経験になり、本当に良かったと思います。そして、ダンスリーダーの人は振りを早く覚えて、みんなにわかりやすく教えて、リーダー長を支えてくれてありがとうございました。その他の人も、一生懸命振りを覚えて、笑顔で踊ってくれてありがとうございました。